

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

<地域の現状>

- ・程よい距離感を大切し、プライバシーの尊重を大切にする地域である。
- ・これまで地域のつながりを持たなかった人やつながりが浅い方が高齢となり独居、健康課題、ADL低下などの不安を持った時、その不安や課題を抱え込んでしまうことがある。そんな中、高齢化や家族力の低下から高齢独居や高齢夫婦など、地域のつながりが必要な方が年々増加している。
- ・住民の健康意識が高い一方で、公共機関を利用して地域外でつながりづくりをしていた方が75歳を過ぎたころから遠方への外出が困難となり、閉じこもりがちになる傾向がある。

★コロナ禍での影響

- ・つながりの希薄化・フレイルの進行・不安感増強などの課題が顕在化してきている。
- ・地域の活動場所の縮小、行く先がなくなったことでフレイルがさらに進行。今まで通りの活動の再開が難しい。
- ・感染症の感度の差が大きい。→情報量の差による可能性もある。
- ・自治会活動は新しい生活様式に合わせた活動を取り組み始めている。
- ・今まで遠方で活動していた方が、身近な地域での活動にシフトしはじめている。
- ・スマートフォンやパソコンによるつながりの必要性を感じているが、使い方に不安を感じている人が少なくない。

<今後の方向性>

- 地域住民に「地域のつながり」を浸透させる
- 必要な人に対してはステップ②③のつながり(下記参照)に発展できる支援を行う。

地域のつながりステップ

- ステップ①雑談できる関係作り・グループで仲間と活動できている。
- ステップ②お互いの連絡先を知っていて、困った時には連絡を取り合い協力し合える。
- ステップ③地域レベルでの支え合いができる。

●取り組みのテーマ

「あなたの身近な地域でプラスワン」

- 例)・身近な地域で活動しているグループに参加する(参加するグループを1つ増やす)
- ・身近な地域で相談できる人を1人増やす
 - ・なじみの場所・お店を作る(1つ増やす)
 - ・地域に貢献できることを始める(1つ増やす)
 - ・自治会の活動に参加する

今年度の重点的な取り組み

新規	継続
----	----

— 具体的な取組内容 —

- | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | 【地域のつながりステップ①への取り組み】
コロナ禍にて行先が少なくなっている方々に対して事業を展開することで必要な方々同志がつながりの輪を深めていく。その中で1.「つながり」の必要性について2.「つながり」は健康につながるというメリット3.「ケアプラザとは「地域のつながりステーションである」この3点を地域住民に周知していく。 |
| <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 【地域のつながりステップ②への取り組み】
お互いの連絡先を知っていて困った時には連絡を取り合い協力し合える関係づくりを念頭に置きながら、つながりをテーマに据えたスマホ講座、ノルディック、おひとり様支援企画(考案中)を展開する。 |

【地域のつながりステップ③への取り組み】

- □ 1つの自治会に焦点をあて、個別地域ケア会議を通じて共通認識ができた地域課題（認知症理解）をエリア会議を通して地域での見守り、取り組みの体制づくりを支援していく。

◆ 事業報告・事業実績評価

□ 振り返り

①に関しては介護予防普及啓発事業にて都度つながりの大切さなどを周知している。「つながり」の必要性、メリット、つながりステーションの説明を暮らし安心講座や介護予防普及啓発の講座の中で周知した。また、認知症理解普及啓発活動としての「つながりの灯 キャンドルホルダー展」は「つながり」をテーマとしたイベントとなった。

子育て世代の繋がりに関しては育児こども事業の時間の後半に参加者同士や講師と話ができ地域や親同士等のつながりを感じていただけるように工夫している。新生児から入園前までの世代が順を追って一緒に成長を見守れるような事業の組み立てをして、子育ての不安感の軽減や親同士・子供同士の繋がりが身近な地域で構築できる場として展開した。

②ノルディックウォーキングに関しては今年度自主化することとなり、お互いに連絡を取り合う関係づくりに発展して頂くことができた。スマホ講座の参加者の中から固定した方々の顔つなぎができており、次年度も継続の要望を頂いている。また、お一人様講座については展開を検討している中で、ご利用されている方の中からそのような講座を開催して欲しいという声を複数人より頂戴し、来年度開催するきっかけを頂くことができた。

③昨年度より継続し、若年性認知症の方の個別地域ケア会議から、認知症の理解を深める為 自治会を巻き込んだ認知症サポーター養成講座を繰り返し開催している。サポーター養成講座開催には、受講対象者の選定や受講者への呼びかけ等 地域で活動する自治会役員や民生委員等が協力して頂いている。

□ 区からのコメント

・「つながりステーション」としてケアプラザの役割を位置付け、地道に「つながりの大切さ」を住民の方々に伝えてくださっています。そのことが地域のソーシャルキャピタルの醸成につながっていくと思います。

・つながりの灯キャンダルアート展は、集まったキャンダルの個数、当日の演出のすばらしさも然ることながら、本当に色々な方を巻き込んだ企画に練り上げた所が、素晴らしいと感じました。美しが丘地域ケアプラザのチーム力、周りの方も協力したい！一緒にやりたい！と思ったださるような企画力や演出力は、美しが丘地域ケアプラザの強みだと感じます。引き続き、区の事業へもご助言をいただきましたながら、認知症事業の推進を一緒に進めさせていただけたらと思っております。引き続きよろしく願いいたします。

・毎週木曜日のハマトレは継続していることに意義があると思います。徐々に参加者が増えているということは、地域に活動が浸透してきているのだと思います。

・コロナ前からの企画を諦めずに準備を続けていただき、次年度に実施できるのは素晴らしいです。地域の課題を解決するための大きな一歩になると思います。ぜひ、区も一緒に関わらせてください。

令和4年度横浜市美しが丘地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	事業所の選定支援に於いてはハートページを中心に一覧をお示しするとともに、公正中立性な立場について説明を丁寧に行います。営利に関わる団体等の依頼については、区保健福祉課に確認の上、しかるべき対応を行います。	事故防止委員会を中心にヒヤリハットの検証、周知を行い業務の改善に努めます。個人情報保護に関わる研修を年度内に2回開催し、職員の意識向上を図ります。また他機関で生じたコンプライアンス案件を周知し、日々の業務の振り返りを促していきます。
実績	事業所の選定支援の際にはハートページを基本に一覧をお示しし、ご説明を行いました。しかしながら実際は、特に居宅介護支援、訪問介護の事業所選定については、対応が可能な事業所が少なくなっており、選定の支援についても課題を抱えています。ケアプラザの公正・中立性の見地から掲示物・配架物については適正な選定を行いました。	事故防止委員会が中心となり、月間で提出のあったヒヤリハットをまとめ、毎月職員用掲示板に掲示しました。報告のあったヒヤリハットを全職員が自分事として捉えることで、業務の改善を図ることが出来ました。個人情報保護に関わる研修を年度始めと終わりに研修を実施しました。指定管理施設等で発生したコンプライアンス等事故案件の周知は、職員の意識向上に大いに役立ちました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ICF視点でのケアマネジメントを行う。 ・委託先の居宅介護支援事業所へ地域資源についての情報提供を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各関係機関との連携を強化し地域課題の解決に向け協力していきます。 ・ケアマネジメントの振り返りを行い、自身の課題を把握し改善、サービスの質の向上を図ります。
利用料金・実費負担	なし	なし
職員体制	管理者:1名(常勤勤務) 看護師:1名(常勤兼務) 社会福祉士:1名(常勤勤務) 介護支援専門員:3名 (常勤勤務1名・非常勤兼務2名)	管理者:1名(常勤兼務) 介護支援専門員:2名(常勤専従)
契約者数	169名	98名

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・出来ることを減らさず心身機能を維持できるサービス提供(機能訓練やアクティビティ等)や提案を行い、生活支援の一部を担っていく ・関係機関との連携を密に図り、信頼関係を築きながらご家族の心身のサポートをしていく 		

実施体制	<p>【実施日数】月～土曜日(日曜、年末年始を除く)</p> <p>【提供時間】9:30～16:35</p> <p>【定員】40名</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>
利用料金・実費負担	<p>利用料金…介護度、負担割合(1～3割)に応じた金額を徴収</p> <p>実費負担…昼食代750円、おやつ代50円</p>		
職員体制	<p>看護師を毎日配置することで質の高い介護や医療的な処置がある利用者も受け入れていく/新たな加算取得に向け、必要な専門職雇用も検討していきます</p>		
契約者数等	<p>【延べ利用者数】6208名(年度)</p> <p>【契約者数】76名</p>	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>

令和4年度「横浜市美しが丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,745,167	832,057	17,577,224	17,577,224	0	横浜市より(補正額:修繕追加配布、ICT整備費、サニタリーボックス購入助成)
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)			0	273,000	△ 273,000	
横浜市による運営支援		822,000	822,000	822,000	0	物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営支援
雑入	30,000	0	30,000	27,076	2,924	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	30,000		30,000	27,076	2,924	
その他			0		0	
その他	3,587,500		3,587,500		3,587,500	
収入合計	20,362,667	1,654,057	22,016,724	18,699,300	3,317,424	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,263,000	0	11,263,000	8,794,113	2,468,887	
本俸	7,000,000		7,000,000	6,313,924	686,076	
社会保険料	930,000		930,000	626,592	303,408	
手当計	3,100,000		3,100,000	1,612,534	1,487,466	
健康診断費	50,000		50,000	47,806	2,194	
勤労者福祉共済掛金	35,000		35,000	24,250	10,750	
退職給付引当金繰入額	98,000		98,000	75,882	22,118	
その他	50,000		50,000	93,125	△ 43,125	
事務費	725,000	0	725,000	649,985	75,015	
旅費	1,500		1,500	6,920	△ 5,420	交通費
消耗品費	150,000		150,000	228,392	△ 78,392	ICT整備・サニタリーボックス 他事務用品
会議ठीい費			0	9,720	△ 9,720	運営協議会会議費
印刷製本費	150,000		150,000	47,988	102,012	コピー 印刷代
通信費	200,000		200,000	177,778	22,222	電話 郵送料等
使用料及び賃借料	17,000	0	17,000	113,196	△ 96,196	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	17,000		17,000	16,684	316	自動販売機
その他			0	96,512	△ 96,512	AED フロアマット
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	40,000		40,000	39,695	305	レク 団体保険
職員等研修費			0	16,408	△ 16,408	コーディネーター共通研修他
振込手数料	8,000		8,000	9,888	△ 1,888	振込手数料
リース料	55,000		55,000		55,000	
手数料	3,500		3,500		3,500	
地域協力費	100,000		100,000		100,000	
その他			0		0	
事業費	600,000	0	600,000	907,406	△ 307,406	
運営協議会経費			0		0	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)	600,000		600,000	907,406	△ 307,406	
その他			0		0	
管理費	6,640,000	0	6,640,000	7,941,545	△ 1,301,545	
光熱水費	4,200,000		4,200,000	5,454,267	△ 1,254,267	
清掃費	1,020,000		1,020,000	1,053,958	△ 33,958	
機械警備費	320,000		320,000	321,183	△ 1,183	
設備保全費	1,100,000	0	1,100,000	804,315	295,685	
空調衛生設備保守	325,000		325,000	341,039	△ 16,039	
消防設備保守	75,000		75,000	53,531	21,469	
電気設備保守	270,000		270,000	270,369	△ 369	
害虫駆除清掃保守	20,000		20,000	19,466	534	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	410,000		410,000	119,910	290,090	
共益費			0		0	
その他			0	307,822	△ 307,822	
修繕費	474,000		474,000	474,000	0	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	19,702,000	0	19,702,000	18,767,049	934,951	
差引	660,667	1,654,057	2,314,724	△ 67,749	2,382,473	

自主事業費 収入	0	0	0	273,000	△ 273,000	
自主事業費 支出	600,000	0	600,000	907,406	△ 307,406	
自主事業 収支	△ 600,000	0	△ 600,000	△ 634,406	34,406	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	30,000	0	30,000	27,076	2,924	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	17,000	0	17,000	16,684	316	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	13,000	0	13,000	10,392	2,608	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度「横浜市美しが丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	23,981,573		23,981,573	23,981,573	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,800,000		5,800,000	5,800,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	20,000		0	0	0	
雑入	7,000	0	7,000	7,198	△ 198	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	7,000		7,000	7,198	△ 198	
その他			0		0	
収入合計	29,982,573	0	29,982,573	29,942,771	19,802	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	23,121,000	0	23,121,000	25,260,709	△ 2,139,709	
本俸	12,900,000		12,900,000	13,727,903	△ 827,903	
社会保険料	2,960,000		2,960,000	3,264,738	△ 304,738	
手当計	6,800,000		6,800,000	7,738,990	△ 938,990	
健康診断費	40,000		40,000	40,810	△ 810	
勤労者福祉共済掛金	26,000		26,000	26,250	△ 250	
退職給付引当金繰入額	350,000		350,000	362,643	△ 12,643	
その他	45,000		45,000	99,375	△ 54,375	
事務費	858,500	0	858,500	646,128	212,372	
旅費	2,000		2,000	15,943	△ 13,943	交通費
消耗品費	150,000		150,000	121,138	28,862	事務用品等
会議随い費			0	881	△ 881	運営協議会会議費
印刷製本費	40,000		40,000	36,517	3,483	コピー 印刷代
通信費	300,000		300,000	254,411	45,589	電話 郵送料等
使用料及び賃借料	4,500	0	4,500	139,880	△ 135,380	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	4,500		4,500	4,436	64	自動販売機
その他			0	135,444	△ 135,444	AED フロアマット
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	56,000		56,000	57,100	△ 1,100	レク 団体保険
職員等研修費	45,000		45,000	4,789	40,211	コーディネーター共通研修
振込手数料	11,000		11,000	15,469	△ 4,469	振込手数料
リース料	85,000		85,000	0	85,000	
手数料	5,000		5,000	0	5,000	
地域協力費	100,000		100,000	0	100,000	
その他	60,000		60,000	0	60,000	
事業費	1,004,000	0	1,004,000	587,935	416,065	
協力医	630,000		630,000	357,000	273,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000	12,236	87,764	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	154,451	△ 451	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	120,000		120,000	64,248	55,752	
その他			0		0	
管理費	1,817,000	0	1,817,000	2,111,035	△ 294,035	
光熱水費	1,150,000		1,150,000	1,449,868	△ 299,868	
清掃費	270,000		270,000	280,166	△ 10,166	
機械整備費	86,000		86,000	85,377	623	
設備保全費	311,000	0	311,000	295,624	15,376	
空調衛生設備保守	90,000		90,000	90,655	△ 655	
消防設備保守	20,000		20,000	14,229	5,771	
電気設備保守	75,000		75,000	71,869	3,131	
害虫駆除清掃保守	6,000		6,000	5,174	826	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	120,000		120,000	113,697	6,303	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000	126,000	0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	26,926,500	0	26,926,500	28,731,807	△ 1,805,307	
差引	3,036,073	0	3,036,073	1,210,964	1,825,109	

自主事業費 収入	20,000	0	20,000	0	20,000	
自主事業費 支出	374,000	0	374,000	230,935	143,065	
自主事業 収支	△ 354,000	0	△ 354,000	△ 230,935	△ 123,065	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	7,000	0	7,000	7,198	△ 198	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	4,500	0	4,500	4,436	64	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	2,500	0	2,500	2,762	△ 262	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度 横浜市美しが丘地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市美しが丘地域ケア

2022年4月1日～ 2023年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	4,200,000	3,311,663	888,337	5,700,000	6,078,487	-378,487	20,000,000	20,332,500	-332,500	54,600,000	55,450,219	-850,219	3,000,000	3,449,663	-449,663
	その他	0	0	0	150,000	229,216	-79,216	150,000	77,550	72,450	8,300,000	6,141,556	2,158,444	400,000	306,905	93,095
	事業・負担金収入			0			0			0	5,300,000	4,984,569	315,431	400,000	306,905	93,095
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0	150,000	229,216	-79,216	150,000	77,550	72,450	3,000,000	1,156,987	1,843,013			
	収入合計(A)	4,200,000	3,311,663	888,337	5,850,000	6,307,703	-457,703	20,150,000	20,410,050	-260,050	62,900,000	61,591,775	1,308,225	3,400,000	3,756,568	-356,568
支出	人件費			0			0	15,150,000	15,417,452	-267,452	55,300,000	58,936,612	-3,636,612			0
	事務費			0			0	1,350,000	1,475,151	-125,151	9,025,000	9,059,745	-34,745			0
	事業費			0			0	400,000	510,434	-110,434	10,550,000	11,964,420	-1,414,420			0
	管理費			0			0		0	0		0	0			0
	その他	2,000,000		459,934	3,450,000	3,431,770	18,230	250,000	241,680	8,320	3,300,000	3,023,149	276,851	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	2,000,000	1,540,066	459,934	3,200,000	3,431,770	-231,770			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0	250,000	0	250,000	250,000	241,680	8,320	3,300,000	3,023,149	276,851			
	支出合計(B)	2,000,000	0	459,934	3,450,000	3,431,770	18,230	17,150,000	17,644,717	-494,717	78,175,000	82,983,926	-4,808,926	0	0	0
	収支 (A)-(B)	2,200,000	3,311,663	428,403	2,400,000	2,875,933	-475,933	3,000,000	2,765,333	234,667	-15,275,000	-21,392,151	6,117,151	3,400,000	3,756,568	-356,568

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	坂の途中の寄り道カフェ	H29	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症の人や家族、地域の人などが気軽に集まり、交流できる居場所作り	5:地域	1	1回/月開催。内容は、ケアプラザ協力医による健康講話と回想法を実施する。	10	205
2	ノルディックウォーク	H29	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	地域住民を対象にノルディックウォークの機会を提供し、交流の場、介護予防の機会を提供していく。	5:地域	1	ノルディックポールを用いての地域散歩。ハックドラッグ美しが丘西店との共催事業。 毎月第1・3水曜日13:50～15:30(雨天中止) 集合場所:ハックドラッグ美しが丘店	20	203
3	スマホサロン	R4	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	あまりケアプラザを利用したことがない方に、ケアプラザを利用してもらうきっかけ作り、また集いの場を兼ねた交流により新たなニーズ把握。	5:地域		スマホの使い方をふらっと立ち寄り開ける場所を目的とし、普段ケアプラザを利用しない方にも来所していただけるようにする。 毎月1回(基本第4火曜日)開催予定。	6	71
4	アトリエ美しが丘ぬりえクラブ	R2.6	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	ぬりえを通し、集中力や手先の感覚などを養い、健康維持に役立てていただく。また交流していただくことで心身の刺激としていただく。	5:地域		ぬりえをすることで集中力アップや認知症予防に役立てる。専任講師が絵の指導をし、毎月第4水曜日開催。(変動月あり)	11	144
5	保育士といっしょにキッズ体操	H25.4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	事業に参加することによって幼年期から近隣の同じような年齢の親子と知り合いになっていただき、子育ての孤立化を防ぎ地域で暮らしやすい環境を整える。	4:子ども・青少年	3	保育士の指導の下、親子で楽しむ体操の会。春クラス・秋クラス・冬クラスの3シーズン実施	22	371
6	親子で水あそび	H25.8	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	赤ちゃんから幼児を対象とし、遠くに行かなくても手軽に地域で水遊びをしていただく場とする。プールデビューや水あそびデビューの場として活用して頂き、ケアプラザに来るきっかけ作りとして頂く。	4:子ども・青少年	3	ケアプラザ敷地内にプールを設置し主に幼児を対象とした水遊びの事業。8月に1回実施	0	0
7	AOBA親子リトミック	R元.6	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子供向け事業として展開。リトミックに参加することにより同世代の知り合いの場として活用。	4:子ども・青少年	3	講師によるピアノを使った親子で参加可能なリトミック。3か月おきに年間4回実施	4	116
8	ベビーマッサージ講座	R元.5	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	事業に参加することによって幼年期から近隣の同じような年齢の親子と知り合いになっていただき、子育ての孤立化を防ぎ地域で暮らしやすい環境を整える。	3:養育者及び乳幼児		地域在住の講師によるベビーマッサージ講座。育児相談会の色合いもある事から2か月おきに年間5回実施	5	89
9	ぼくのわたしのなつやすみ	R元.8	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	生活支援COと共催とし、地域の新たなボランティアや子育て支援の人材発掘にも繋げていく。対象は幼児から小学生とし比較的普段来場されない年齢層に来ていただけるよう事業を展開する。	4:子ども・青少年	3.5	鉄道模型やカブトムシ鑑賞、そのほか様々な夏休みの思い出作りを提供。8月に1回実施	0	0
10	あおばこども食堂	H29.7	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	主に貧困対策や子どもが独りで食事をする「孤食」を防ぐことを目的に「あおばこども食堂実行委員会」が主催で行う。区内のケアプラザ数カ所を拠点に実施される。美しが丘ケアプラザでは上記の他、子育て世代の居場所作り、子どもの交流の場としても展開していく。	4:子ども・青少年	3.5	あおばこども食堂委員会による食事の提供またはフードパントリー。毎週水曜夕方より実施	29	928
11	ふれあいポッチャ	R元.6	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	多目的ホールを使ってポッチャを楽しんでいただき心身の健康や他者との交流を図る。近隣の障害施設等複数個所に声掛け施設間交流の機会やつながりを深める機会とする。	2:障害児・者		障がい者施設の利用者とともにポッチャを楽しむ企画。障がい者施設の予定に合わせ毎月実施予定	12	114
12	木の葉書写の会	H15.4	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域住民対象の文化活動として開催。書道を通じて集中力を養い、高齢者には指先の作業をもって介護予防の効果も期待する。	1:高齢者	5	講師による書道の指導の下、写経を行う。毎月実施予定。	10	92
13	うたのひろば	H30.3	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	唱歌を介しての健康促進や他者との交流、出掛ける機会の確保、居場所づくりなどを促す。	1:高齢者	4.5	多世代を対象とした唱歌の会。歌のリードとピアノ伴奏講師の2名で進行。奇数月の第4月曜に実施。	10	230
14	シーズンコンサート	R2.12	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	音楽を楽しんで頂く機会として季節ごとに開催。外出の機会の確保と様々な地域の人同士の繋がり作りの機会として行う。子供から大人まで多世代交流事業としても展開していく	5:地域	1.4	毎回違う演者を招いてのコンサートの会。各季節で実施し年間4回を予定。	2	58
15	美しが丘クッキング	R元.6	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	料理教室を通じて、地域住民の交流を図る機会を提供する。複数の料理講師に月替わりに担当していただき、調理後は試食を行い楽しい時間を過ごしていただく。	5:地域	1.4	料理講師による講座。5月から2月までの間で年間4回実施予定	1	8

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	季節のアロマテラピー	R元.5	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	多世代交流事業として実施。季節ごとのアロマを学んで楽しみのある生活や趣味を通じた交流の機会として生かして頂く。	5：地域		講師の指導の下、テーマに沿ったアロマオイルを作成する。そのオイルは持ち帰り可。3か月おきに年間4回実施予定	4	29
17	季節の花あそび	R元.5	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の住民向けに定期的な外出の機会と他者交流、楽しみの時間を得る事を目的に実施する。フラワーアレンジメントを行う事で心身の活性化につなげる。	5：地域		講師2人によるフラワーアレンジメント事業。子連れの参加も可。2ヶ月に1回実施で年間6回の予定	8	100
18	ボイストレーニング講座	R元.9	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	音楽レクリエーションを通して声を出す大切さや楽しさを学び、発声練習や口腔体操、音楽に合わせて体を動かす、季節に合わせた歌を歌い発声を促すなどの活動で楽しく健康維持に役立てて頂く	5：地域		声楽講師を招いて年度前半・後半に分けて実施予定。コロナ禍の中での新しい発声を学ぶ	16	278
19	かんたん筆文字講座	R3.6	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	書式にとらわれない自由な作品を筆ペンを用いて作成する。各題材も自由でハガキ・色紙などを作製する	5：地域		ディスタンスと呼気の出ない静かな活動を通じて住民同士の集いの場として活用する。1シーズン3連続講座を2回実施予定	9	79
20	産後ママ・子連れピラティス	R3.6	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	コロナの影響等で行く先が少なくなり孤立しがちな乳児を抱えた保護者が集える場として、また情報交換の場としても活用して頂く。	3：養育者及び乳幼児		体調等の自己管理のきっかけ作りとして事業を活用して頂き、ケアプラザ子育ての場として役立てて頂く。	5	91
21	午後の演奏会	R2.9	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	本事業ではアマチュアの落語家及び演芸家を招いて、落語会を実施する。	5：地域		演奏会を行う事で普段来館されない層にもケアプラザを知って頂くきっかけとする。来館対象は地域住民で参加費無料、申し込み必要。座席数25席を設ける。	2	50
22	ケアプラザ祭り わくわくふれあいデー	H13.11	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	地域住民との交流機会やボランティアの場、ケアプラザのPR機会として開催していく。	5：地域	1,2,3,4	ケアプラザ祭りとして地域住民と協力しながら行う。11月13日実施予定	0	0
23	包丁研ぎ講座	R4.6	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域住民対象の文化活動として開催。あまりきちんと習う事のない包丁研ぎを体験、高齢者には指先の作業をもって介護予防にも役立てて頂く。	5：地域		包丁研ぎを通して交流や集中力を養う事に役立てて頂く。年1回の新規事業。	1	7
24	親子で浴衣を着てみませんか講座	R4.7	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	親子で着付けを楽しんで頂き、普段と違った装いで夏を感じて頂く企画。地域住民や子供会の方達対象とし交流を深めて頂く	4：子ども・青少年	3	きちんと着付けをしてみたい方を対象とした親子着付け教室。夏に実施するため浴衣の着付け予定。	1	7
25	利用団体代表者会議	H26	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	当施設の貸部屋を利用している地域活動団体代表者向けに、使用ルールの確認および団体同士の交流を図る場として実施する。	5：地域		ケアプラザに登録されている団体の代表者を集めての地域福祉や貸館についての会議。10月～11月頃を予定	0	0
26	ケアプラザ出前相談窓口	R3.10	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	ケアプラザから離れたエリアの方向けに、介護保険・介護予防・ケアプラザの案内等を行う。	1：高齢者		隔月で地域に出向き相談を受ける。	6	25
27	暮らしあんしん講座	H29.5	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	講座等普段来られないような人にも広くケアプラザのことを周知していく事などを目的に主に高齢者の生活に役立つ講座を開催。	5：地域		テーマを決め介護保険や生活等についての役立つ情報を講義形式で行う講座	3	41
28	介護者のつどい	H30.3	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域で介護されているご家族等に向けて集いの場を提供する。お忙しい現介護者が参加しやすいよう近隣のたまプラザ地域ケアプラザと共催し、参加しやすい会場に足を運んでいただけるようPRしている。	1：高齢者		ピアカウンセリングを中心とした会参加者の話の内容に応じて、認知症対応のデザイナーの職員等アドバイザーを検討。	3	14
29	わたしノート講座	H30.3	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	わたしノートの記入をすすめるきっかけづくりとして、自分の思い、考えを共有する場を設け、参加者同士の交流を図る。	1：高齢者	5	各回テーマに基づいた講師による講話、意見交換など。	4	68
30	つながりの灯 キャンドルアート展	令和4年	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	アルツハイマー月間のイベントとして・認知症のことを理解しているまち・なじみの人、場所、「つながり」のあるまちを目指して開催する。	5：地域		手作りキャンドルホルダー作成の募集を行い、集まったキャンドルをキャンドルアート展と銘打って暗くしたホールに展示。認知症の基礎知識やイベントの趣旨についてリーフレットやスライドで説明	1	80
31	マスクケース&絵本の読み聞かせ	R4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子ども向け事業として展開。お子様のマスクケースをお子様と作っていただき、絵本の読み聞かせで親子の触れ合い、自己肯定感を養い、同年代のお子様を持つご両親のコミュニケーションの場として実施。夏のイベントでご家族での参加を想定。	3：養育者及び乳幼児	4	地域で活動されている読書アドバイザーの資格を持つ講師に担当してもらい実施。	1	10

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
32	絵本の読み聞かせ	R4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子ども向け事業として展開。絵本の読み聞かせを通して親子の触れあいを大切に、自己肯定感を養い、つち年代のお子様を持つご両親のコミュニケーションの場として実施。	4:子ども・青少年	3	地域で活動されている読書アドバイザーの資格を持つ講師に担当してもらい実施。	2	29
33	リラックスヨガ	R4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	シニア層を対象とし、身体を動かすことで心身の健康維持、体力向上を図る。当ケアプラザの団体の高齢化に伴い、体操サークルを減らさないために運動を通しての仲間づくりを維持する目的である。	5:地域	1	団体の実際の講師と実施時間も同じにし、講座終了後もそのまま通いやすいように実施。	1	12
34	ZOOM講座	R4年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	コロナウイルスの拡大により、つながりの維持を継続できるよう、青葉区のIT活用支援事業を活用する。	5:地域		ZOOMの使い方。 参加者編、主催者編の全2回開催。	2	15
35	脳活レク	R4年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	3年ぶりの開催。地区社協との連携を維持できるようなイベントとして開催。	5:地域	1	地域で活動されているトレーナーの方とピアニストの方による、うたとダンスで脳トレをテーマにレクリエーションを楽しむイベント。	1	24